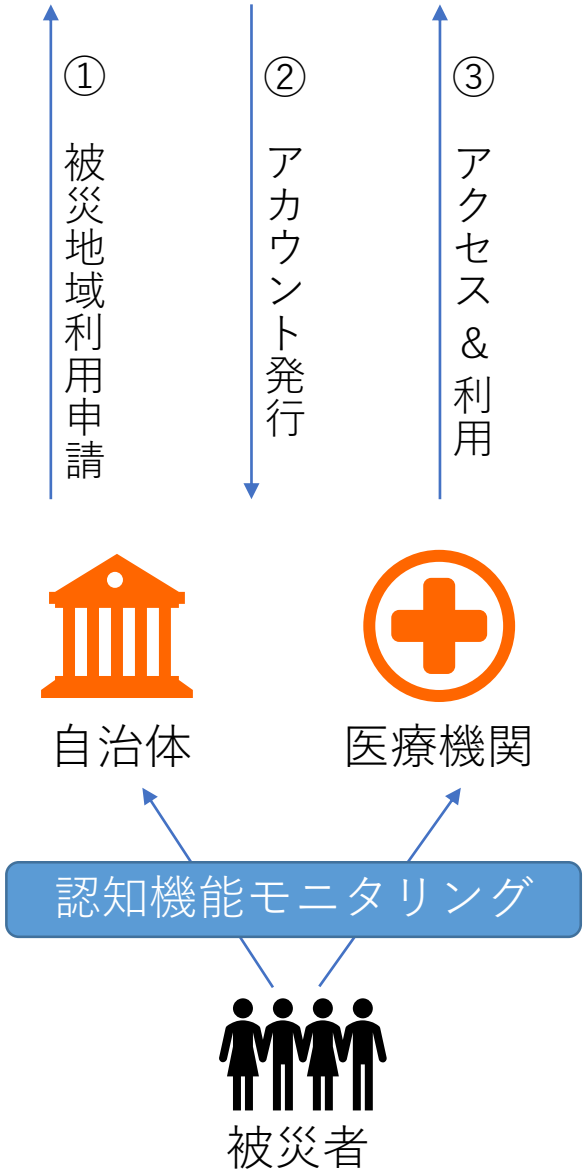
認知機能スケール
あたまの健康チェック®



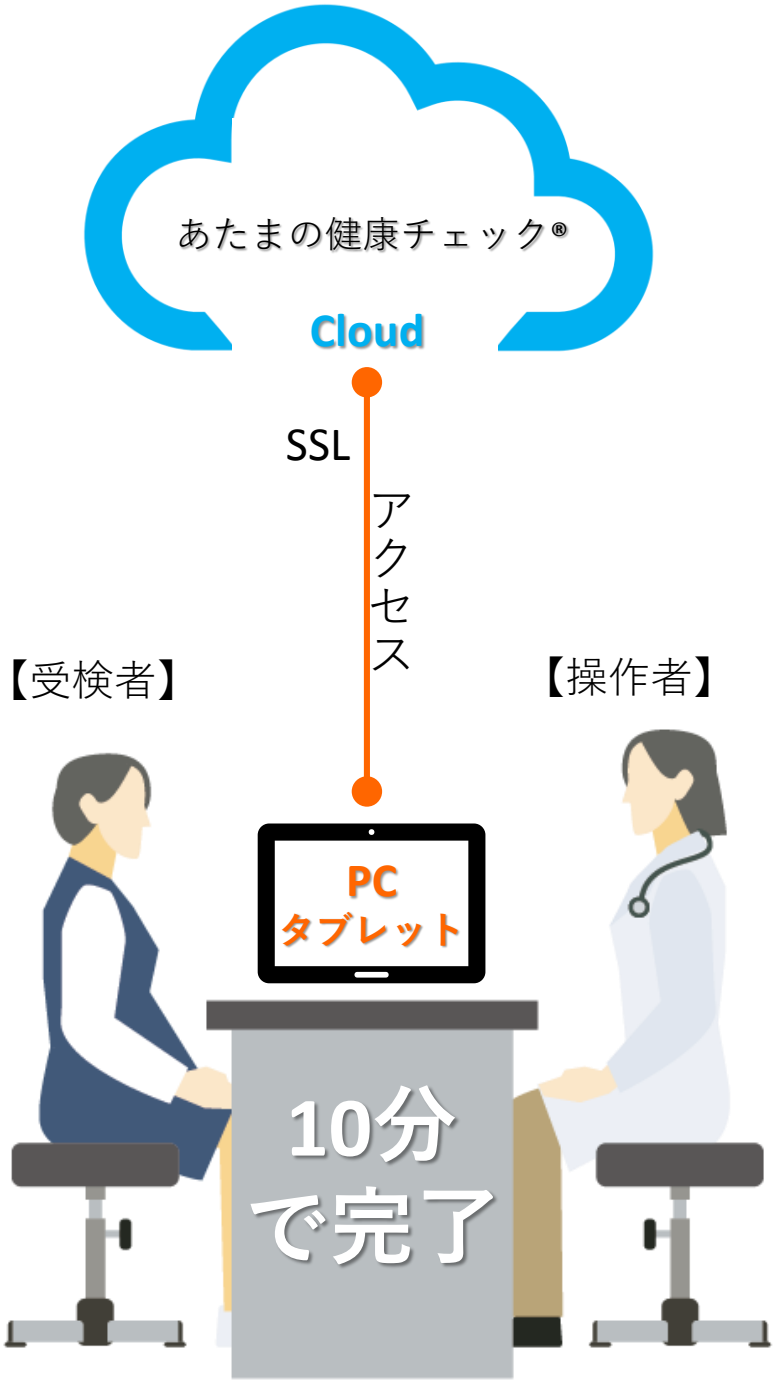
被災地域における無償利用にかかる申請と利用開始

① 申請対象者は、被災者対応をされている自治体ならびに医療機関です
②「**被災地域　新規利用申請書**」に必要事項を記載の上、利用申請をお願いします
③ ５営業日以内に検査の行えるクラウド環境へアクセスするための
ログイン情報を提供致します
④ 特例適応期間は、2019年3月31日までとなります。
⑤ パソコン（あるいはタブレット）とインターネット環境があればご利用頂けます
⑥ 知識や職能を問わず、どなたでも操作可能です
⑥ 利用に際しては、ミレニアの特設サイトに掲載の各種のマニュアルやガイドを
ご参照ください（ポスターやチラシなどの電子ファイルも取得いただけます）
⑦ 被災者対応におけるあたまの健康チェック® の利用にかかる費用は無料です

過去の震災からの教訓

被災地域では、喪失感や生活環境の激変などに起因する心理的ショックから
健常であった方が認知症を発症される、認知症患者の様態が重篤化する
要介護度が重篤化するケースが多発するとの研究報告があります。
災害が認知機能に与える影響を認識し、以下のような場面でご活用ください。

カウンセリング　保健指導　介護予防指導



ご利用に必要なもの

① 所定の申請書に必要事項を記載の上、ご利用アカウント申請を行ってください
② パソコン（タブレット）とインターネット環境
③ 検査を担当する人員（職能を問わず、どなたでも可能）
④ 結果表印刷の場合には、プリンタをご用意ください

操作の方法

① パソコン（タブレット）画面は、操作者側だけが見ています
操作者は、画面の指示に従い、受検者に質問します
② 受検者は、パソコン（タブレット）画面を見ることはありません
操作者に問われることに答えるだけです
③ 受検者の想定回答は全て画面上でボタンで用意されています
操作者は、受検者の回答に応じてボタンをクリックしてプロセスを進んでいきます
④ およそ１０分でチェックが完了し、即座に結果が表示されます
知識や職能を問わず、どなたでも操作可能です

備考

- 個人情報の取り扱いはありません
- 複数のロケーションで同時にアクセスしご利用いただけます
- 検査履歴は、時系列でＤＢ構造で保存され、個別結果表、全データCSVはいつでも出力可能です